

呼吸器の機能障害の状況及び所見

(該当するものを○でかこむこと)

1 身体計測

身長 cm 体重 Kg

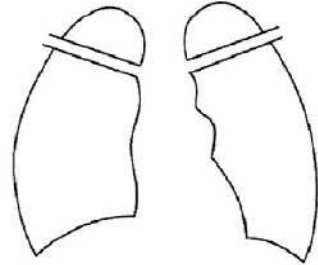
2 活動能力の程度 (修正MRC)

(活動能力と等級の関係:ア 非該当 イ・ウ 4級相当 エ 3級相当 オ 1級相当)

- ア 激しい運動をした時だけ息切れがある。
- イ 平坦な道を早足で歩く、あるいは緩やかな上り坂を歩く時に息切れがある。
- ウ 息切れがあるので、同年代の人より平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いている時、息切れのために立ち止まることもある。
- エ 平坦な道を約100m、あるいは数分歩くと息切れのために立ち止まる。
- オ 息切れがひどく家から出られない、あるいは衣服の着替えをする時にも息切れがある。

3 胸部エックス線写真所見 (年 月 日)

- ア 胸膜癒着 (無・軽度・中等度・高度)
- イ 気腫化 (無・軽度・中等度・高度)
- ウ 線維化 (無・軽度・中等度・高度)
- エ 不透明肺 (無・軽度・中等度・高度)
- オ 胸郭変形 (無・軽度・中等度・高度)
- カ 心・縦隔の変形 (無・軽度・中等度・高度)



4 換気機能 (年 月 日)

- ア 予測肺活量 . L (実測肺活量 . L)
- イ 1秒量 . L (実測努力肺活量 . L)
- ウ 予測肺活量1秒率 . % (= $\frac{1}{ア} \times 100$)

(アについては、下記の予測式を使用して算出すること。)

肺活量予測式(L)

男性 $0.045 \times \text{身長(cm)} - 0.023 \times \text{年齢(歳)} - 2.258$

女性 $0.032 \times \text{身長(cm)} - 0.018 \times \text{年齢(歳)} - 1.178$

(予測式の適応年齢は男性18-91歳、女性18-95歳であり、適応年齢範囲外の症例には使用しないこと。)

検査不能の場合は、理由を記入すること。

5 動脈血ガス (年 月 日) [室内空気吸入時・酸素吸入時(ℓ/m)]

※可能な限り室内空気吸入時での検査とすること。

- ア O₂ 分圧 : . Torr
- イ CO₂ 分圧 : . Torr
- ウ p H : .
- エ 採血より分析までに時間を要した場合 時間 分
- オ 耳朶血を用いた場合: []

6 その他の臨床所見